夕刊
いわき民報
発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部電3 8 1
広告専用電1 2 2 2

婚礼家具
一式
予約受承ります
◎会員の店
あるが
平四市丁目　銀座通り店　電話2 2 9 5　営業所電話2 2 3 5

年末資金一億五千万円
国民公庫が貸出し待機

政府金融引締めの影響が漸次地方経済界にもしわ寄せされ、中小企業面にも波及し、年末ごろの金融は相当苦しくなるものと予想されているが、政府はこれ等中小企業の金融打開策として、農林中金、国民公庫などの貸出しを増額してら十二月までの年末貸出し資金は合計一億五千万円に達し、これだけあれば何んとか浜通り地区の年末資金は間に合うものと見られ、国民公庫平支店では「折角の政府資金を有効に利用するよう」中小企業関係方面に呼びかけることになった。

中小企業の危機を突破させることになったが、国民公庫平支店の十月以降十二月まで三月間の新規資金として五千万円割当てられ、これに同支店の回収金六千万円、代理所四千万円合せると、十月から十二月までの年末貸出し資金は

同公庫平支店のほか、公庫資金を取扱っている代理所は平信用金庫（平）植田信用金庫（勿来）小名浜信用金庫（磐城）と石城地区で三ヶの窓口があり、公庫資金利用の資格ある中小企業者は遠慮無く申込むことを希んでいる。

水戸―平電化三五年度完工
期成同盟から現況報告

常磐線電化促進期成同盟会（水戸）事務局長笹川要蔵氏から、二日平市に連絡のあった常磐線電化の現況と今後の陳情要請は次のようなものだった。

国鉄電化五カ年計画の一環とする交流電化方式による常磐線取手―岩沼間の電化案は、二百五・七七に対し百五十五億円の予算が予定され、二十三年度は取手―水戸間を二十五億円で着工、二十四年秋までに完工。水戸―平間は二十三年度末に着工、三十五年度四月までに完工。平―岩沼間は二十四年度中ごろに着工、二十六年四月に完工すべく準備中だった。ところが二十二年度の全国工事予算千百二十六億円のうち政府予算が百億円削減されたため東北本線の日光線山陽本線の姫路―岡山線が見送りとなり、当然そのシワ寄せが常磐線の二十三年度工事にも及ぼすおそれがある。現在国鉄首脳部での問題点とされている電化競争線区は、常磐線電化を先にするか、鹿児島本線中の門司―鳥栖間にするか検討中で、これまでは常磐線の方に多があったが、鹿児島線側の内部運動が猛烈を極めているのでその成否は危機に立っている有様だ……と

常磐線電化着工の二十二年度着工は愛慮すべき事態に追い込まれている。このため期成同盟会

では茨城、福島両県をあげて電化促進の猛運動を起すべく平市にも要請があったもの。

もし電化着工と決れば平駅は機関区の改修、変電所の新設も行われて、常磐線でも重要駅に発展する予定。

根本建設大臣來平
郡内の砂防関係視察

建設大臣根本龍太郎氏と高木代議士は十四日午後一時五十五分着で来平することになり、常磐地区砂防協議会（会長鈴木米一氏）では平市役所で郡下五十七カ所の砂防工事を緊急実施するよう陳情することになった。

内郷、常磐、平、磐城、勿来、好間の各地区を流れる各河川は土砂が堆積して、河床が上昇、流路がいちじるしくゆがめられている箇所が多く、降雨の時には森林の乱伐の影響も加わり、下流の市街地や農耕地は洪水に見舞われ、堤防の決かい、家屋の流失、耕地の埋没、農作物の冠水の被害が多くなっている。特に内郷、常磐、好間地区の石炭露頭区域は明治、大正に採掘されたため、亀裂や陥没を生じそこから膨大な水量が地下に滲透して流れ込み、下流の農耕地は極度の水不足を来し、灌漑用水は炭鉱からの坑内排水に依頼している状態である。また炭鉱も流れ込む水に日夜悩まされ、坑内は降雨の度に水没の危険にさらされ、地下二百米―六百米以上の坑内から排水しなければならないため、莫大な施設を必要とし、排水電力量は全国でも

正札、正量、品質で奉仕
平会議所もコンクール

第二回全国商店サービスコンクールは、一日から一カ月間にわたるサービス強化運動中の最大行事として全国都市で行われているが、平商工会議所では正札、正量、品質などを等が、参加商店街や同個人商店はそれぞれ十五日までに商店会から二店乃至五店を推薦、審査は十五日以後行って十一月始め審査会の結果を発表する。

審査標準　▼正札販売、五十点（全商品に価格表示があるか、値札の形、色などが適当かなど五つに分類調査する）▼正量販売、三十点（目方、寸法、桝目などを調査する）▼品質表示、二十点（品質表示の商品には積極的に表示する。表示の方法、正しい表示がどうかなどを見る

会議所事務所に初の審査委員会を開き、諸般の打合せを行った。

出席者　山崎会頭　草野局事務　松崎平商校長　酒井婦人連合会長　平市商工水産課長代理　常磐毎日社長代理　野沢いわき民報社長（坂本商連会長三和新報社長欠席）

審査の基準として、前年度県下商店街に優勝し大臣賞に輝く平市銀座街商店会と個人賞の大型屋、藤吉の二店は無審査とし、今回の審査の対照から除くこと、無審査の店舗は趣旨を汲んで率先してサービスを実施するように申入れることなどを等が、参加商店街や同個人商店はそれぞれ十五日までに二十点（品質表示の商品には積極的に表示する。表示の方法、正しい表示がどうかなどを見る

第二波24時間スト
古河好間けさも突入

古河好間炭鉱労組（組合員千七百二十名）では三日午前六時の一番方から第二波の二十四時間ストに入って

五地区青年球技大会
六日　草野中で

平市五地区青年協談会主催（豊間商工、夏井、草野、神谷）の第二回平市長杯争奪球技大会は六日午前七時半から草野中学グラウンドで挙行する。

参加五チームで野球とバレーボールをそれぞれ二試合宛行うことになっている。

常磐炭鉱株主総会で決定
千葉久三郎氏

常磐炭鉱は九月二十七日株主総会を開いたが重役陣の改選が行われ従来の取締役および監査役に加えて本社経理部次長工藤徹郎、磐城鉱業所経理部次長千葉久三郎氏が監査役に昇格した。磐城鉱業所の二氏の略歴は左の如くである。

寺田寿氏＝秋田鉱山大卒、昭和十年入社、湯本六坑保安係を振り出しに内郷鉱長、技術部長、二十年五月保安部長と技術畑を経て来た。

木山茂彦氏＝中央大卒、昭和十二年入社、二十二年労務課長、二十年九月総務部長心労務部長と労務畑を経て来た。

マグロ船、豊間沖で漂流
巡視船出動

三重県尾鷲漁業用無線局から小名浜海上保安部に入った連絡によると三日午前七時半ごろ三重県ギムロ郷ミヤマ町浜口利男さん所有のサンマ・マグロ船第十一妙徳丸（一四四トン）＝乗組員五十五名＝は塩屋崎東七十七マイル沖合で機関に故障を起し漂流、小名浜海上保安部では直ちに巡視船「あさぢ」「どり」を出動させた。

埋立工事の地鎮祭
九日一万屯堤頭で

磐城市では小名浜築港促進期成同盟会と共催で九日午前十一時半から小名浜港に県が新設する上屋と海水浴場付近の埋立工事の地鎮祭を同港一万トン堤頭で行う。

小名浜高校に商業科増設
磐城の婦人学級

磐城市中学校長会、市教委などで小名浜高校に商業科二学級（定員五十名）を増設して欲しいと県教委に陳情することに決った。現在小名浜高校の定員は二百五十名で市内で高校に

道路改修　交通止め

平土木事務所では二日午前七時半ごろ三重県ギムロ郷ミヤマ町浜口利男さん所有のサンマ・マグロ船第十一妙徳丸（一四四トン）＝乗組員五十五名＝は塩屋崎東七十七マイル沖合で機関に故障を起し漂流、小名浜海上保安部では直ちに巡視船「あさぢ」「どり」を出動させた。

国道六号線平市下神谷字宿地内の宿川橋修繕工事のため、五日交通止めを行う。迂回路線は平―菅波線、大越―草野線。また四倉町大浦地内の大浦橋修繕工事を七日行うため交通止め。迂回路線は中島―四倉線、四倉―小野新町線。なお雨天の際は延期。

人事消息

日本水素の専務取締役前工場長武田市三郎、同新工場務取締役上野山博の新旧両工場長は、挨拶のため二日来社

寸言

▼国民公庫平支店管内の年末資金が一億五千万円ある。中小企業振興のため、政府が折角作り出した金だ、出来るだけ遊ばせないで使うべし。国民すべてに借りる権利があるのだから遠慮無く申込まれたい。

▼商店のサービス強調週間に入った。正札、正量、品質、この三ヶは商業の基本であり、格別新しいサービスではないが、これからやって行こうというのだから、日本の商業の不正確さを語るもの。よくサービスたのみます。

▼古河炭鉱で又ストに入った。佐賀県杵島炭鉱労組への同情スト第二次指令によるものだが、望みもしないストをやる労組も気の毒だが、経営者は泣き切れない。経営者に同情すべし。

▼常磐炭鉱で重役改選。木山総務部長始め新重役を加えていよいよ強化された。

▼日本を二つに分けた東西庭球戦始まる。平組への期待閉る。

天気予報

（三日）

【今晩】北西の風曇。

【明日】西北のち、南風で曇、しだいに薄曇が多くなる。

海上　風波がおさまり、明日はしだいにおだやかになる。

新聞週間
入選標語

■100ＣＣ入り■1本16円■いちご・オレンジ・パインアップルの三種類が毎日入れかわり配達
ヨーグルトはお子様だけでなく
ついに〝よろめき夫人〟にまで
ご愛飲を頂くようになりました
岡田牛乳の　フルーツヨーグルト
（写真は受入れ生乳検査）

新しい村造りと青年団の活動

（下）

各地区青年会を連合体へ

行事を集約、統一

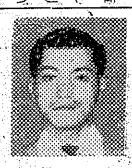
【司会】　では討論会をこの辺で打切りまして座談会に入りたいと思います。農漁村の青年としていろいろ不満な点もあることと思いますが、それを今どう改善していくべきかをテーマにお話し願いたいと思います。

【松本】　私達が切実に感じることは我々若いものの発言がどの程度まで聞かれているかということです。部落の集会があっても話す人はいつも決った老練者です。もっと青年の発言や考え方を聞く方の側に啓蒙する必要があると思いますが…

【司会】　そうナンダ口先の黄色いくせにという気風は確かに残っていますネ。もっと尊重すべきでしょう。

【教育長】　それはネ、あなた方青年の行動、考え方が大きく変くように青年の集りには市当局や権威者の列席を願って、痛切な声を示すことが必要だと思う。

【農業改良所長】　それに、そうした機会を多く持つことでしょうネ。地元の市会議員にも反映させ、これを確認するよう、もっと市会を傍聴することも必要じゃないですか。



【鈴木（朗）】　私の方では同じような團体がいくつもあって、青年会員はあらゆる團体に属しています。あまり会合が多すぎるので最近、あきて来た傾向があります。そこでこれをなんとかして一つのものに統一出来ないかというのが私達の悩みです。

【教育長】　しかしネ、それぞれの目的や使命が違うから、これを統合するということに無理があるんで、むしろ團体の統合よりも行事を統一する方がしっくりするだろうと思う。

技術面と共に修養講座も

【大和田】　飯野の場合ですが、あるクラブがあるんですがこれは有名無実なんです。これは青年会そのものに欠陥があり魅力に乏しいと思うんですが、4Hクラブとか農事研究会は技術面許りを追って修養面を忘れ去っているように思われる。従って青年会の集りには出席が少い。

【農務課長】　農村だけに技術、経営面にはいきおい熱心だが、成人学級の問題でも漁業地帯だから仕事に追われて時間もないこと、思うが、農業技術だけでなく人間的な教養をつくっても行かなければならない訳ですが私どもでやっている巡回文庫はそうでないといちいち平まで連絡しなければなりません。赤井には公民館がないので赤井小学校を借りている訳です。出張でなくなんとか駐在出来ないものでしょうか。

【教育長】　今のところ主事は二つも三つも兼務しているので出来ないのです。しかし今後は電話でも結構ですから連絡してもらえば満足のいくようにしたいと思っています。

【磯上】　私達の希望は主事さんの駐在です。競輪でも始まるとほとんど来てもらえないのです。

【教育長】　豊間、草野でも支所長兼務の公民館長一人です。

【大木】　本当にそうです。支所長が公民館長、公民館主事の一人二役です。早く別個に専門の主事さんを駐在させて、地域社会教育に重点をおいてもらいたいものです。

【鈴木（朗）】　そうですネ、行事だけでも統一したいものです。

【教育長】　行事の場合はネ、各團体が年間行事を持ち寄って、連絡協調し集約することが大切だナ。

農事組合長の積極的指導

【鈴木（傳）】　私の方は半官半民です。やはり年長者に牛耳られ、天下り式に振り回されています。青年層が申入れても取上げてくれない農事組合長も区長さんです。で組合の会議は今年になって一度もやっていません。ちょっとした行事は研究会におっかぶせるまあ農事研究会の予算はくれるが熱のない大学なんです。だから我々は農業技術員の駐在と指導を願っています。

【農務課長】　判りました。市の技術職員を全部合併前の町村に駐在させることになっています

【司会】　結局、農務課としては農事組合長の積極指導をしなければならんということですネ。

【教育長】　しかしネ、予算をくれているのだからいいですヨ。

【鈴木（傳）】　そういえばそうですが…。

【農務課長】　では十六日に全農事組合長、農協会長を集めて、今日の皆さんの空気と希望をよく話します。

【司会】　課長の誠意の見せどころという訳か（笑）

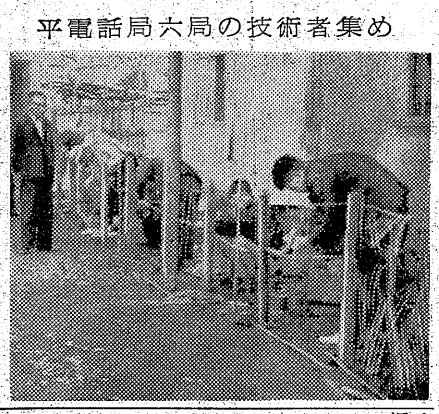
赤井に主事の駐在を

【磯上】　私の方は石炭鉱業地帯が入っていて青年学級の面でも一堂に集めてやるのが難しいのです。赤井公民館主事さんですが、赤井の方に駐在できないものでしょうか

【大木】　やはりこうして話し合っていると新しい課題が討議され今後の進むべき指針も自ら判って来る訳で、こうして五地区三地区のものが一本になって話し合えることは本当に有意義なことです。

【教育長】　私はそこで提案したいのだが、こいで一つ五地区と二地区が一つの連合体にならないものか。

【大和田】　実はこの前の二地区会長会のあと、五地区の人達と話し合ったのですが、来年から一つの團体になろうと連絡協調



ケーブル接続講習

平電話局六局の技術者集め

平電話局では一日から二日にかけて工事地講習会を行っているが、会津若松、福島、郡山、二春、磐城、常磐の各電話局の特殊技術者十数名が集り、福島通信部吉野保全課長、福島電話局、極楽市外係長をはじめ斎藤、斎坂、監督者から熱心に講義と実地指導を受けている。この講習会は五日まで続けられるが、主としてケーブル線の接続法、こう工法について学理的に研究、その技術を習得しようとするもので、篤志に上っての訓練も行うという。

【写真は熱心な実地訓練】

市況

魚類

（単位＝円）

【小名浜港】　サンマ漁船四隻▼サンマ　五万六千貫　一〇〇―八五

【江名港】　サンマ漁船一隻　三日朝は小名浜、江名、中之作二港にサンマ船が入港したがそのうち中之作のサンマ漁船一隻（一万三千貫）は値段がおりあわなかったので水揚げを中止して小名浜港に回港した。

▼サンマ　一一〇―一〇三

【中之作港】　水揚げなし

（市況のうち野菜は都合により休みます）

（二日午後―三日正午）

株さんまい

超一流株の独走か

引続き朝方から優良株が買われ、品薄株は買人気が強く台頭、磐城セメント、旭硝子、日産化学、キヤノン、島機が四円から十二円高まで買進まれている。特に目を引く物は二井造船、富士電機等大型優良株が買われる超一流株の独走傾向が強く、値ざや稼ぎ人気もそうそうヤマに来たような感で、ようやく、業績低下懸念の薄い超一流に次ぐ優良株が物色されて来たことは、本格的な循環相場的な色彩が濃くなったものとみられる。この相場はもちろん投資信託等の買があったことも見逃されないが、単なる優良株の独走という現市況は改めて検討すべき時期に来ている。この辺で低位の利回り本位に依る株を買って行き度いものだ。

（磐城証券提供）

今晩のラジオ

3日

◇NHK　一〇四〇KC

六・〇〇　子供ニュース▼火星に咲く花❸

六・二〇　劇「一丁目一番地」

六・四五　川柳コント

七・三〇　即興劇場

八・〇〇　浪花演芸会

八・二〇　天晴れ風来坊

九・一五　放送劇「赤い夕陽」

九・三〇　話の泉

◇ラジオ福島　八〇〇KC

六・四〇　スーパー千一夜

七・一五　日立グランド劇場　みんなで聞こう

八・〇〇　めぐり逢うとき

八・二〇　笠川お好み演芸会

九・〇〇　平凡アワー

九・三〇　基督アワー

出席者

平市教育長　長谷川政助
平市農務課長　荒井敬男
農業改良指導所長　大和田武男
高久青年團　松本兵一郎
〃　斎藤精三郎
〃　大友源左衛門
夏井　〃　大木清
草野　〃　大木偉昭
神谷　〃　鈴木偉
平窪　〃　鈴木朗夫
飯野　〃　大和田正之
赤井　〃　磯上和夫
豊間　〃　遠藤忠男
司会　いわき民報社長　野沢武蔵

（順不同、敬称略）

大谷石　石材店　井上

検眼
アメリカ式AOC
ビジヨン・テスター検眼器
検眼室完備
福島時計店眼鏡部
勿来市植田町　TEL・264

宣伝にサービスに　広告マツチ　さかいや　平六電四八五

うまいものべ
ストテン入選
早いものです、もうカキフライの季節となりました。いつ食べてもおいしいし、カロリーは高いし、うまいものべストテンには必らず入る逸品です
○カキフライ　一ケ　八円
○ハモ天ぷら　〃一〇円より
○生サケフライ　〃二〇円より
金魚サービス　果物
藤越　小名浜　平市

ときは十月五、六の二日間
ところは幣店
御婚禮衣裳　一式
七五三祝着　一式
山翠会　秋の展示会
留袖　絵羽　訪問着　結城　塩沢　しようざん御召　一越小紋
大島　ラメステラ　うるし生地　ウール　和装小物
昭和三十二年神無月
是非御来場の上御批判御用命賜り度一同してお待ち申して居ります
山吉呉服店　平市四丁目　電二六八番

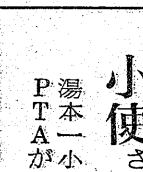
華麗の人気に洗くベスト　セラー愈々映画化!!
挽歌
日本中の青春が待つた問題の人気小説愈々映画化!
▼原作原田康子▼脚本八住利雄▼監督五所平之助
前売開始
平運動具　日出久我美子　斎藤・濱雄
金沢屋当吾　森雅之　加賀ちか子
キクヤ円高峰三枝子　中村是好
マルトモ百石浜　浦辺粂子（大映）
金光堂売渡辺文雄　高杉早苗（特出）
村山書店　石川書店前
★同時上映★お姉さんといっしょに
16日封切　平館

日本庭球界の花、東西対抗迫る

大門選手が東軍の主将に

地元メンバー四十名決定

第九回全日本女子東西対抗軟式庭球大会は十三日平市松ケ岡公園市営コートで行われるが三日、日本軟式庭球連盟から両軍の出場メンバーが発表された。熊元平市からは大門選手が東軍の主将に選ばれたほか、大門、千葉組が東軍の眼鏡を担って出場するなど東西各二十名計四十名の日本一流女子選手による大試合が展開される。両軍メンバーを比較すると東軍には本



写真は遠藤さん夫婦

商出身、富士鉄）主将　大門セイ（平ク）主務　本田幸一（平商出身、中大OB）後衛　千葉ハツノ（平ク）機部じゅん子（黒田ク）加藤芳子（東京エヌワン）瀬田あつ子（日清紡）近藤彰子（富士紡績）村上昌子（同）飯塚きち恵（同）中原二三子（文化服装）和田祥子（日体）高橋美智子（三島学園）前衛　大門セイ（平ク）神和住静江（杉並ク）小柳芳子（東京エヌワン）小林美（同）松井沢枝（日清紡）間船和子（富士紡）竹島愛子（同）市川梅子（文化服装）竹ポーツ）片柳光子（文化服装）鈴湖京美（呉羽紡）

（西軍）監督　玉腰謙三（大阪ク）主将　島田一子（平田紡）主務　西中正道（大阪ク）後衛　江坂由紀（京都ク）木下彰子（大阪ク）吉村英子（帯人名古屋）吉田禅子（神戸ク）渋谷安紀子（神戸ク）山河栄（日東紡）大東静江（同）野村幸子（松山ク）山田進子（旭化成）厚地道子（旭化成）前衛　島田一子（平田紡績）清水二五子（京都ク）横山敏子（大阪ク）羽根増枝（同）福城樹（神戸ク）山崎馨和子（日東紡）砂子悦美（同）押田奈知子（愛媛旭化成）黒田道子（同）

小使さんに家を贈る

湯本一小PTAが五十年勤めた夫婦に

写真は遠藤さん夫婦

小学校の遠藤信次さん（六）妻なかたけさん（六）である。信次さんの父多三郎さんが七十余年前の湯本一小創立当時から小使さんとして勤め、大正十四年死亡したが、信次さん妻たけさんが二十二才の時に五十年も勤めたねぎらいと感謝を込めてこの中妻たけさんは本年三月一応退職したが、信次さんは残っている。これは学校に住居のある関係で、家さえあれば信次さんも退きたいと言っている。こういう明るい話がある。その小使さん夫婦は湯本市湯本一小学校の遠藤信次さん（六）妻なかたけさん（六）である。信次さんの父多三郎さんが七十余年前の湯本一小創立当時から小使さんとして勤め、大正十四年死亡したが、信次さん妻たけさんが二十二才の時に五十年も勤めたねぎらいと感謝を込めてこの中妻たけさんは本年三月一応退職したが、信次さんは残っている。これは学校に住居のある関係で、家さえあれば信次さんも退きたいと言っている。これをきいた同窓会の有志の間で遠藤さん夫婦に家を贈ろうではないかという話が起ったもの。

差押え物件公売

平市十五日行う

平市税務課では四日と十五日の午後一時から委員会室で滞納差押物件の公売を行う。四日は固定資産税滞納で差押えた家屋、山林など不動産十二件（評価五十万円相当）を、十五日は市民税滞納で差押えた電話加入権九件（二十六万円相当）

人権擁護問題

鳥巣局長招き話合い

平地区管内人権擁護委員総会は五

平市婦人のつどい

十二日　平公会堂に開く

平市婦人会連合協会（会長酒井ネ氏）では十二日午前十時から平公会堂旧本間に会員二百名が集り〝平市婦人のつどい〟を開く。当日は青年男女子九名を招き、婦人会が選んだ母親十一名が①男女参考として家庭生活の建全化を図る問題をめぐって話し合い、これを全会員で研究協議する。このつどいの目的は明るい家庭をつくるためのもので、本年は青年層を中心とした家庭問題を研究、これを平市婦人のつどい〟を開く。当日は青年男女子九名を招き、婦人会が選んだ母親十一名が①男女参考として家庭生活の建全化を図る②結婚問題③家庭生活問題のる。

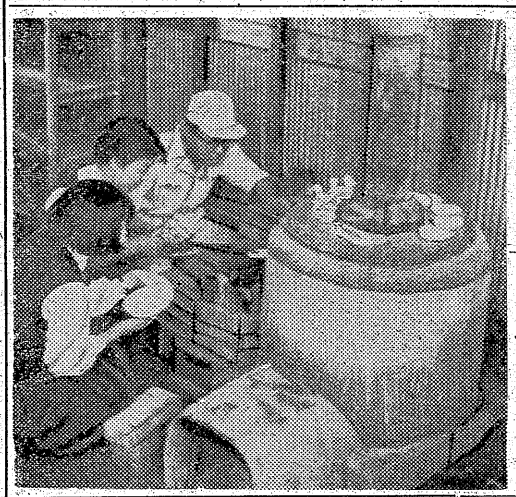
教科書にも載った楽焼

磐女工芸クラブ　注文殺倒に嬉しい悲鳴

磐城女子工芸クラブ（会員二十名）では今年も楽焼を作ることになり、二日午前九時から本年初めて釜に火を入れた。椎名先生の指導のもとに生徒の作った灰皿など約百点が釜に入れられ、約四時間後には光り輝く立派な楽焼が誕生、生徒も胸をはずませている。

この楽焼は三年前から行われているという権威のあるクラブで、今年は特に色彩の研究に重きをおき、一段と美しい作品を生み出そうと努めている。それにクラブの名が高く評価されているので多小、中学校や楽焼愛好家からも注文が殺倒し、研究にもなると嬉しい悲鳴をあげている。

【写真は工芸クラブの楽焼作り】



鈴木市議を暴行で告訴

委員会に吉田市議、椅子でなぐらる

一時十五分頃常磐線上り二二列車（平ー植田駅間）で東京都新宿区上落合社員相馬等志さん（四）は仮眠中ぬいておいた新品黒皮グツ（四千六百円相当）を盗まれた

皮グツ盗まる

三日午前

内郷市小鳥町市議吉田三郎氏（六四）で告訴した。

告訴によると一日行われた総務委員会の昼休み中に溜景問題の採り上げ方で口論、鈴木氏にイスで頭を殴られ一週間の傷を受けたというもの。内郷市会はこれで二度目の暴行沙汰を起し、市民の批判を買っている。鈴木氏はかって平事件の首謀者だった。

平一中合唱団県代表を争う

五日出発

NHK、日本教育本協会共催の県下小、中、高等校音楽会唱コンクール決勝大会は五日、郡山放送局で行われるが、中学の部で平一中が石川中、中村中の三校と、午後一時五分から第一放送で放送、県代表を競うことになった。

この決勝大会は去る九月一日平一小に七校が参加して行った地区予選の結果、四校が勝残り、同八日郡山二中で開かれた県大会で県内の四十中学校が参加して開き、この三校が決勝に勝ち残ったもの。このため平一中合唱団二十四名は五日午前六時二十分平発で郡山市に出発する

戦没者慰霊祭

勿来で十日から

勿来市福祉事務所では次の日程で戦没者慰霊祭を行う。

▼十日＝植田町＝（戦没者二二四名）▼十二日＝窪田町＝（三三五名）▼十五日＝山田町＝（二三五名）

現金盗まる

三日午前

時五十分ごろ内郷市綴町大字高坂字桜井機電係山内加吉さん（三）は平駅待合室に置き忘れた風呂敷包から現金四千九百円を盗まれた。

常磐炭鉱鳥坑ガス爆発　犠牲者の社葬

2日　常磐でしめやかに執行

常磐炭鉱鳥坑（常磐市）のガス爆発で尊い犠牲となった機械係操車係さん（三）北川長治さん（四）の社葬が二日営まれた。

葬儀は午前八時入場式の後、十月六日午前八時、明治、早日、明早、法日（磐島球場）二、十月十三日〃明日、法早、法日、明早（平工球場）三、十月二十日〃早法、明日、日早、明法（市営球場）雨天順延（小雨決行）御不明の点は平市田町加藤武久（電二、七五〇）へ御問合せ下さい

四大学校友会

四大学OB野球リーグ戦

午前八時から鳥巣局長、岩淵人権擁護課長を招き今後の人権擁護についての話合いをする。

常磐製作が優勝

県読売旗争奪軟式野球石城地区予選の第二試合三日は、午後三時から常磐製作と山崎炭鉱が対戦。日没のため六回コールド9－2で常磐製作が勝った。

勿来市消防署開庁式行う

勿来市消防署の開庁式は一日午前十一時から植田公民館で来賓臨席の下に開かれ、古川消防長の訓辞、柴田消防司令長の賞詞、新潟備消防員八名に対する辞令交付後、

松茸の土びんむし　五〇円
伊勢松坂牛のすき焼　二〇〇円
酒屋まるま
平市中央通り　電一八二〇

吸音テックス
営業開始
在庫豊富
岩倉ホモゲン
ハート・ボート
ビーリング
耐火ボート・耐水ベニヤ
特殊ベニヤ・グラスライト
一般材・銘木・製材・建材
色川材木店
色川清
平市才槌小路　電341

◎四大学OB野球リーグ戦
■松茸釜めし
■湯豆腐なべ　八十円
■なべやき　八十円
寿司の江戸川
才槌小路　電二〇二
紅小路　電二四五六
始めました

広告マッチ　名刺
カレンダー
うちわ
タオル手拭
サトー広告社
平市三十九町（三共商会館先）
電話一七九〇番

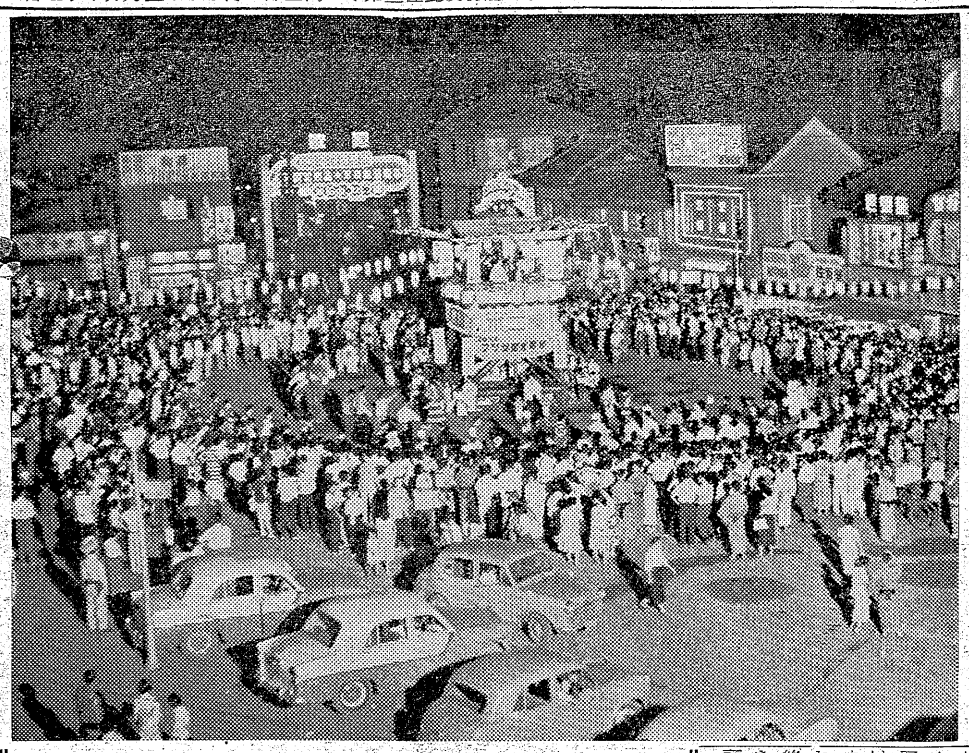
旅館　静山荘
跡き番城さ2旧橋平市安話平平

夫　長沢貞寅儀十月二日午前三時八十才の高令を以て永眠致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせ申上げます
追って葬送の儀は十月四日午後一時自宅出棺好間村大輪寺に埋葬致します
昭和三十二年十月三日　平市八幡小路一八
施主　長沢政代
親戚総代　辻貞
友人総代　猪狩善四郎

日刊（除日曜）　いわき民報　（可認物便郵種三第）　円五部一円一〇〇金月カ一（曜日木）　夕刊　昭和三二年一〇月三日（木曜日）　第三四九〇号　（4）

新聞記者の一日

官庁回り



…五市七カ町村を有する石城部一帯は山あり、野あり、海ありで農林水産、鉱工業とあらゆる産業が発達し、変化に富んだ地方である。いわば一小国にもなぞらえられるこの活気あふれた郡内の産業面の取材となると多くナマ易しいものではない。営林署、労基署、石炭局、鉱山保安監督部、土木事務所保健所等々関係官庁は種々雑多である。これに財務事務所、職安を始め学校、駅、労組、郵便局、電報電話局、それに市役所などを加えたら平市だけの取材先でも四十カ所を越える。その位だからスグ思い出せないのが多い。これだけを三、四名の記者が最大限の力でとび回っているワケだ。

…〝殺しだ、傷害だ！〟とその日の事件を追う派手なサツ記者に比べれば、過去、現在、未来へと続く社会機構を推測断しながらやってゆく官庁回りは全く地味そのもの。読者のニガ手な統計的数字とたたかいにらめっこしているだけソラまで狭くなってくる。

…朝八時過ぎに出社して最初の仕事といえば、まず新聞を読むこと、世界経済から日本経済の関係はては社会面全般にまでわたり情勢を大ざっぱにつかむ。楽屋が三面記者にまで細かに目を通すと同じだ。「テレビ誘致問題はどうなったか」と考えながら社を出るのは九時ごろ。丁度この頃には官庁の人々が腰を落着けて執務し始めたころ。まず石城財務事務所の統計的な数字のアレヤコレヤを聞いたり、名士の講演に耳を傾けるのも大事な仕事の一つだ。どこまでもどこまでも取材の道は続いている。それを地味に走ったり歩いたり、わが道は遠くはてしない。

【写真は鷲農家と畑の中で取材するN記者】

…取材先が広いだけに雨の日も風の日も愛用の自転車は手放せない。歩いていたら取材能率は三分の一から四分の一にぐっと下る。〝切り時間を気にしながらペタルを踏む時でもアレヤ、コレヤ考えている。よく交通事故にあわぬものだと思うくらいだ。ネタのない時は、じっくり考えるヒマもないから次ぎ次ぎと飛び回り、「何かありませんか」と全くバタ屋取材になりさがる。勿論こんな時は上っ面の取材だから、細かいネタ位で大きなのはさっぱり拾められない。とにかく午前中の取材を終え社に帰る間も原稿の書き出しをどういうふうに持ってゆくかで頭が一ぱいになる。

…一面、二面の政経関係にもそべると面白くはないのだから、これを読み易く、わかり易くするのが官庁回り記者の腕どころ。たから豊富に材料をもっていないとダメ。ポケットに入れたメモ帳が大金多プトコロに入れたように感ずるのはこんな時である。二、三行記事は何時、どこで何の会議が行われる程度のものでこれは編集の都合上、ハサミと称する記事だがこれも簡便にできぬネタである。

…書いた原稿がデスクで整理され（朱筆や見出しを加える）文選（活字を拾うところ）にどんどん進ばれてゆくが、その間精々一時間半たらず。忙しさの極致だ。さて午前中の仕事が終わると明日の予定原稿の取材をしなければならない。予定稿がない時は取材方針を考え、二時ごろ昼食をたべて出かける。メシの味などわからぬ時が多いのも考えそとのためか。取材は午前中回らなかったところをめぐる。官庁回りの私にも勇しい？時もある。というのは炭鉱事故も担当しているからである。古河好間の落盤や鹿島坑の爆発事故にはハイヤーをかっとび出したり泣き崩れる遺族を慰め写真を借りて来るのだ。ないとなるとその人の友人、親戚を訪ねて手に入れなければならない。この辺はサツ回りと何等変らない。一方労務課、保安課をめぐって原因を究明、生き残りの人があれば病院にかけ込んで、本人と付添人からその時の状況をキヤッチする。一緒に働いていた人を探し当てその談話をもう二分、もう三分…、よしフルスピードで社に戻る。フーフーいいながら走り書きだ。こんな時電話がかかってくるとがなりたてたくなる位だ。かくて新聞ができ上り良くいったと思う時は実に嬉しい。簡潔に報道出来たことを認めた場合である。

…取材はこれだけではない。篤農家にその苦労談を聞いたり、名士の講演に耳を傾けるのも大事な仕事の一つだ。どこまでもどこまでも取材の道は続いている。それを地味に走ったり歩いたり、わが

…時計とにらめっこの戦争だ。そろそろ引揚げなくてはと思ってももっと確実なものをと欲が出る。

…朝八時過ぎに出社して最初の仕事といえば、まず新聞を読むこと、世界経済から日本経済の関係はては社会面全般にまでわたり情勢を大ざっぱにつかむ。楽屋が三面記者にまで細かに目を通すと同じだ。「テレビ誘致問題はどうなったか」と考えながら社を出るのは九時ごろ。丁度この頃には官庁の人々が腰を落着けて執務し始めたころ。まず石城財務事務所の統計的な数字のアレヤコレヤを聞いたり、名士の講演に耳を傾けるのも大事な仕事の一つだ。どこまでもどこまでも取材の道は続いている。それを地味に走ったり歩いたり、わが道は遠くはてしない。

【写真は鷲農家と畑の中で取材するN記者】

…取材先が広いだけに雨の日も風の日も愛用の自転車は手放せない。歩いていたら取材能率は三分の一から四分の一にぐっと下る。〝切り時間を気にしながらペタルを踏む時でもアレヤ、コレヤ考えている。よく交通事故にあわぬものだと思うくらいだ。ネタのない時は、じっくり考えるヒマもないから次ぎ次ぎと飛び回り、「何かありませんか」と全くバタ屋取材になりさがる。勿論こんな時は上っ面の取材だから、細かいネタ位で大きなのはさっぱり拾められない。とにかく午前中の取材を終え社に帰る間も原稿の書き出しをどういうふうに持ってゆくかで頭が一ぱいになる。

…一面、二面の政経関係にもそべると面白くはないのだから、これを読み易く、わかり易くするのが官庁回り記者の腕どころ。たから豊富に材料をもっていないとダメ。ポケットに入れたメモ帳が大金多プトコロに入れたように感ずるのはこんな時である。二、三行記事は何時、どこで何の会議が行われる程度のものでこれは編集の都合上、ハサミと称する記事だがこれも簡便にできぬネタである。